

令和8年度おかやま旬の魚消費拡大促進事業

お魚料理教室運営業務企画提案書等作成要領

1 企画提案書への記載内容

(1) 記載内容

①料理教室の運営に係る取組

- ・料理教室の概要（実施場所、実施時期、参加人数等）
- ・料理教室で調理する料理の内容
- ・料理教室で指導する講師の概要
- ・レシピ作成者の概要
- ・県産水産物への理解が深まる企画の概要

②料理教室の情報発信

- ・ホームページや SNS 等での情報発信の概要

③追加提案

- ・上記以外の方法による企画があれば提案すること。

④実施体制

- ・本業務のスタッフ（責任者、担当者等）を記載した体制図を作成すること。
- ・責任者、担当者等について、その所属、氏名、実務経験、本業務における役割分担等を併せて記載すること。
- ・業務を受託した際に、業務の実施に際して直接関わるスタッフについて記載すること。

⑤業務スケジュール

- ・年間スケジュール等について具体的に明記すること。

(2) 体裁等

- ①日本産業規格 A 4 判縦、フルカラー印刷を基本とする。
- ②レイアウト記載方法は自由であるが、全体で15ページを上限とすること。
- ③提案者が保有する実績、企画等を踏まえて特徴を示すこと。

2 提出書類

(1) 提案書【様式第4号】（1部）

(2) 企画提案書【様式任意（A 4 縦(横書き)左綴り）】（1部）

1の(1)の内容を記載するほか、必要な取組等があれば提案する。なお、業務が委託された場合、提案した内容が必ずしも実施する業務とはならないものとし、業務の実施に当たっては、改めて県と協議するものとする。

(3) 当該事業類似事業に係る資料【様式任意（既存資料可）】（1部）

過去5年以内の類似の業務について、主要なものの実績（3件程度）及びその企画内容や成果物等がわかる資料を添付すること。

(4) 見積書【内訳を記載すること】（1部）

- ・1, 200, 000円以内（消費税及び地方消費税を含む）であること。
- ・見積書には会社名及び役職、代表者名を明記の上、代表者印を押印すること。

3 企画提案書の審査

(1) 企画提案書の審査

企画提案書については、別途設置する審査会において審査する。

(2) 審査基準

審査会において、次の評価区分及び評価点の配分により最高点の企画提案書を「令和8年度おかやま旬の魚消費拡大促進事業 お魚料理教室運営業務」実施者候補として特定する。

<評価区分及び評価点の配分>

評 価 区 分	評価点の配分
1 企画提案の内容	
・料理教室の運営に関するもの	5 0
・情報発信に関するもの	3 0
2 業務実績・実施体制・業務管理	1 5
3 経費の見積	5
合計	1 0 0

※見積額について

委託業務を円滑・適正に実施するのに必要な経費が、必要な額だけ計上され、見積額が上限額以下となっていることを前提として、採点は下表のとおり行うこととする。

予定額の 80%以下 (～960,000 円)	予定額の 85%以下 (960,000 円～ 1,020,000 円)	予定額の 90%以下 (1,020,000 円～ 1,080,000 円)	予定額の 95%以下 (1,080,000 円～ 1,140,000 円)	予定額の 95%超 (1,140,000 円～)
5 点	4 点	3 点	2 点	1 点

(3) 審査結果

審査結果については、審査後、書面により企画提案者に通知する。